

「始める」を応援する 江戸川総合人生大学の情報紙

Begin!

ビギン

better life in EDOGAWA
No. 59
2026.7

テーマは…人生大学の魅力

あなたはどのタイプ？

次の質問に答えてあなたにぴったりの学科を探しましょう！

Q1 未来に望む一番大事なことは？

A：楽しい未来 B：平和な未来 C：成長し続ける未来 D：支え合う未来

Q2 あなたの活かしたい能力は？

ア：作り出す力 イ：人を繋ぐ力 ウ：育てる力 エ：思いやる力

Q1 : A
Q2 : ア
⇒P.2へ

Q1 : A
Q2 : イ
⇒P.3へ

Q1 : A
Q2 : ウ
⇒P.4へ

Q1 : A
Q2 : エ
⇒P.5へ

Q1 : B
Q2 : ア
⇒P.3へ

Q1 : B
Q2 : イ
⇒P.5へ

Q1 : B
Q2 : ウ
⇒P.4へ

Q1 : B
Q2 : エ
⇒P.3へ

Q1 : C
Q2 : ア
⇒P.2へ

Q1 : C
Q2 : イ
⇒P.4へ

Q1 : C
Q2 : ウ
⇒P.4へ

Q1 : C
Q2 : エ
⇒P.5へ

Q1 : D
Q2 : ア
⇒P.2へ

Q1 : D
Q2 : イ
⇒P.3へ

Q1 : D
Q2 : ウ
⇒P.2へ

Q1 : D
Q2 : エ
⇒P.5へ



人生をもっと豊かにする人生大学を紹介します。
詳しくは各学科紹介ページをチェック！！！！



江戸川まちづくり学科

リバーくんともちづくり学科の2年生と1年生がおしゃべりしているようです。ちょっと聞いてみましょう。



1年生

楽しいだけではなく、本格的な授業でびっくりしました。最初の授業も、こんなことから始まるのかと驚きでした。

人生大学って、どんなところ？



2年生

コミュニケーションの取り方なども教わりましたね。仲間の意見に(イイね)したり、クラスの雰囲気は最高です。大人になっても、友だちができますよ。

ほかにどんなことするのかな？



1年生

小松菜の栽培ハウスから江戸風鈴、そして葛西浜公園の海苔養殖まで、まるで大人の遠足のようにです。



2年生

そのあとグループに分かれて『地域の魅力』を研究し発表となります。自由な雰囲気の中で勉強にも熱が入ります。クラスでは、区内の親水公園をすべて歩いて研究発表した人がいたり、地域の魅力をラップで発表したグループがいたりで、発表は緊張しながらも楽しかったですね。

卒業したら、どんなことをしたいの？



2年生

授業を通して知った「大人食堂」。皆さんの応援のおかげで、地元・鹿骨でスタートすることができました。この素晴らしい繋がりに感謝し、これからも地域活動として続けていきたいと思っています。



卒業後もさまざまな活動にとりくんでいるのですね。いい話がいっぱい聞けたよ。おうちの人に話してみようっと。



フィールドワーク



グループ発表



グループワーク



国際コミュニティ学科

1年生に
聞こう！

江戸川区に在住する外国人をとりまく言語・生活環境の現状、課題などを学んでいます。

1. 入学前に不安に思っていたことや期待していたことはありますか？
2. 入学してからの感想を聞かせてください。



大場 弘美さん



小宮 健司さん



門脇 美恵子さん

- 1 定年退職を機に入学を決めました。私は人見知りな性格で新しい仲間たちと上手くお付き合いできるのか不安でした。
- 2 入学してみたら皆さんフレンドリーで、入学前の不安がいつぱんに吹き飛びました(笑)。また授業内容がとても充実しているのにも驚きました。

- 1 自由な時間が増え、それを人の役に立つことに使えたらと思いました。ボランティアを学び、今後に活かしたいです。入学後の不安はなかったです。
- 2 授業で日本語学校を訪問し大変刺激になりました。自分の今後の方向性が見えてきたように思います。

- 1 最近親しい人を相次いで亡くし、とても落ち込んでいました。ここで学ぶことが自身の精神的回復にもつながるのではないかと入学しました。
- 2 新しい出会いがとても刺激的です。今は自分も何か社会に役立つことができるのではないかと考えています。

2年生になって思うこと！

入学して良かったことは？

*世代、経験も異なるクラスメイトと出会えたことです。それぞれの楽しい話を聞きながらランチなどを一緒にしていると時間があっという間に過ぎてしまいます。仲間と一緒に新鮮で刺激的な毎日を送っていること、それが入学してから何よりの喜びです。

*授業の中でディスカッションをしながら、互いの良いところを見つけ合ったり、プロジェクトを企画したり、大学祭の催し物に取り組んだり自宅ではできないこと、ひとりでは到底できないことを皆の力で達成したことです。

今までで一番印象に残った授業は？

*フィールドワークでモスクへ見学にいきイスラム教の起源、食を含む文化、お祈りのことなど『イスラムの文化と生活』のお話をお伺いできたことは、とても興味深く印象に残りました。多くの知らないことを学習するので、知識が広がります。

*最初に覚えた言語は、その後に覚える言語がどれほど上手になろうとも晩年には最初に覚えた言語に戻ることにすると習った授業がとくに印象に残っています。その他にも言語についてのお話は興味深いものが多々ありましたのでこれからも学んでいきたいです。

これからの目標は？

*日本語教室で、担当した海外にルーツを持つ学習者さんに「日本人と友達になりたい」という共通の思いを聞きました。そのために日本語を少しでも早く覚えられよう、お手伝いができればいいと考えています。皆さんに多くの友達ができることを願っています。

*外国の方とコミュニケーションを深め、より日本を知ってもらいたいとの願いから大人食堂を立ち上げました。一緒に活動するクラスメイトとともに日本料理を作ったりしながら、青春時代に戻ったような楽しさを味わいたいです。



皇居東御苑散策



フィールドワーク(モスク)



グランメゾン(大人食堂)

子育てささえあい学科の Hop Step Jump



Hop:21期生(2025年入学):18名(男性5・女性13)

入学前の期待、入学後の評価と理由を調査しました。
評価点は「期待通り」で10点とし、0～20点で評価。結果は、回答率94.1%、評価7～20点、平均13.3点でした。

「何を期待して入学したか」で多い順に、

- ①子どもたちの環境・教育・状況を学べる
- ②区の現状・ボランティアなどを知れる
- ③仲間づくり ④自己発見

「評価」は10点以上が81%で、理由は多い順に、

- ①講義内容;講師の話・行政サービス・体系的・現状と課題
- ②学生交流;楽しい・良い関係・多彩
- ③自己変化;自己肯定感上昇

低い評価点の理由は、自身の存在意義がまだ不明・人との交流が不十分・勉強中・掘り下げが足りない。



Step:20期生(2024年入学):10名(男性3・女性7)



クラスの有志6名で昨年「劇団新宿線」を立ち上げ、11月にミアヘルサ保育園ひびき一之江で旗上げ公演、12月になごみの家・鹿骨で第2回公演をしました。大学祭で脚色劇『しんせつなともだち』上演後、「孫の友達にも見せてあげたいから、劇団作りませんか」との提案から誕生したものです。

大学祭に向けて9回(20時間)、さらに劇団旗揚げ前に4回(4時間)の練習や、リハーサルなしの本番は苦勞しました。

しかし、子どもたちがお礼の歌を唄ってくれ、ご高齢の方々が楽しそうに笑っていただけてとてもうれしかったです。今後、芝居や手作り大型絵本読み語りなどもやりたいです。



Jump:15期卒業生 赤松拓人さん:フリースクール

赤松さんは、フリースクールを運営しています。不登校や課題を抱える子どもたちのために、専門家が関わる支援体制も整え、家庭・学校ではない「安心な第三の居場所」をつくりました。

在学中にヨーロッパの幼児教育を視察し、地域全体で子育てを支える重要性を実感しました。ITのプログラミング教室と連携させて、2024年にフリースクールを開設しました。

二児の父親として小学校PTA会長も務め、地域とともに子どもの可能性を広げる活動に取り組んでいます。



子育てささえあい学科は

あなたを仲間につなぎ

地域につなぎ

未来につなぎます



介護・健康学科

「介護・健康学科の学生に望むこと」

介護・健康学科長 柏女霊峰

介護・健康学科では、釈尊が提唱した人生の4大イベントである「生老病死」のうち、老いとの共存と病の防止・健康の維持について深く学びます。そこで得た学びや仲間たちは、自らの、あるいは他者ととともに歩むこれからの人生にとって、大いに役立つものとなるでしょう。まずは、学びの門をくぐってみませんか。



パタカラ体操ステージ

介護・健康学科専任講師 熊谷恵津子

少子高齢化社会がすすむ現代において、「介護」「健康」について関心がある方が多いのではないかと思います。人生大学で学ばれている皆さんは、「自分ごと」としてとらえ活動しています。お互いを支えあいながら学ばれています。とても素敵だと思います。私も「おたがいさま」の心を持って、一緒に学びたいと思っています。



2025年介護・健康科学大学祭

「いいことのサイクル」

介護・健康学科2年生

私は3年間入院手術の繰り返しで、今もデイサービスとリハビリ生活です。そんな私ですが、だからこそ、迷わず介護・健康学科を選び、健康の大切さをかみしめています。

2年生になるとフィールドワークが多くなり、机上で学んだことが身近になり、同時にクラスの結束が強まって弾けて!楽しくなります。そして自分でも何かしたい気持ちになりました(ボランティア実践中!)

クラスには今誰かの介護をしている人、以前していた人など経験者が多くいますので、テーマごとの話し合いがとても有意義です。

人生大学入学時、北野学長が最初の講義で教育(今日行く)、教養(今日用がある)が大切だと話され強く共感しました。自分にはどんな知識が必要か、区にはどんなサポートがあるのかを知っておく必要もあります。外出や人と話すことも減っていましたので、まずは自分が元気であること、そして何か役に立ちたいと動いてみると、自分の健康や暮らしの豊かさにつながっていく。

授業や大学祭、人間関係を通して、いいことのサイクルが生まれています。

「江戸川総合人生大学の魅力」

介護・健康学科1年生

人生大学は、歴史や福祉、行政との協働を学び、生きがいを育む場です。質の高い授業やボッチャ体験、宿泊研修を通じ、視野が広がるだけでなく、困っている方に声をかけるといった自身の変化も実感できました。世代や経験を超えた仲間との出会いは、日々の生活に彩りを与えてくれます。ここで得た知識とネットワークは、加速する高齢社会への備えとしても心強いものです。

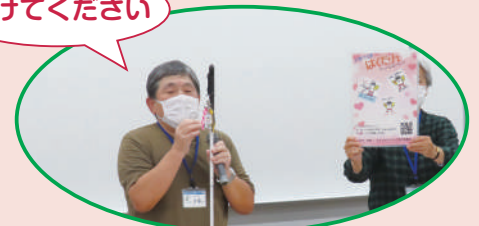
素晴らしい仲間と共に学びの輪を広げながら、自分に何ができるかを模索し、地域社会に貢献できる喜びを実感しています。



ボッチャ体験



ボッチャ体験



白杖体験ヘルプサイン



白杖体験

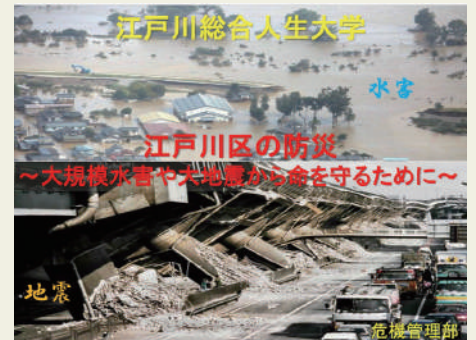


車いす体験

えどがわ入門(必修科目)



江戸川区の「課題」と「未来」を、
のぞいてみませんか？
現場を知るリーダーたちが語る、
ここだけの特別講義。
あなたの力が、
共生社会の大きな一歩に。



選べる4つの基礎科目

<2025年度の例>

- 「みんなで創る安全・安心」
- 「地球環境を考える身近な活動」
- 「くらしと健康」
- 「カウンセリングの基礎」

専門講師による実践的
授業、区内各所での校外
授業など、発見、気づきがある
バラエティに富んだ講座です。



江戸川総合人生大学 大発表

令和8年
20th
7月18日
10時～16時

From 2006 to 2026

まちに優しく 未来に優しく

会場
タワーホール船堀
1階展示ホール
4階研修室

入場
無料



お気軽にお越しください



同窓会の窓『人生大学の魅力』

季節ごとに多くの仲間と学びを深め、喜びを分かち合えるのが同窓会の魅力です。本年も春のお花見に始まり、6月には講談の世界に触れる講演会を開催しました。7月の大学祭では在校生と共に活動の成果を披露します。秋には同窓会20周年を迎えます。笑顔と温もりが広がる集いを企画中です。歩みを振り返りこれまでのご縁に感謝し、地域と大学の発展に寄与できる会として、さらなる飛躍を目指してまいります。

江戸川総合人生大学 同窓会 会長 松浦 松子

同窓会へのご入会はこちらから



協力してつくりあげたBeginは素晴らしいです。

アットホームな雰囲気
魅力の情報紙委員会です。

他学科、他学年の方々や取材で
人とのつながりが増えることに喜びを
感じています。

完成したBeginを
手にした瞬間は、最高の気分です。

仲間と知恵を絞り切磋琢磨した
時間は何よりの財産です。

人生大学で知的好奇心を
持てるようになりました

こんなに手間がかかるとは思ってなかった。
でも楽しい。なって良かった。

委員の協働作業でうまれる紙面が
たくさんの方の目に触れると思うとワクワク、ドキドキです。

人生大学の魅力を伝える

人生大学のよさを表現する
過程はクリエイティブで
楽しいです！

編集の见えない部分に
気づきがありました。

手に取っていただき、
笑顔になってもらうことが
最高の喜びです。

出会いの中で新しい体験もあり、
「Begin」の発行を
楽しみにしています。

編集委員のコメントを集めました！

多彩な人生経験を持つメンバーと
作り上げた「Begin」をお届けします！

編集経験なし！
メンバーの意見に触発され
「へえ～」の連続

次は、22期生となる
読者の
皆さんの番です。

情報紙に携われたことに感謝です。
一人でも多くの方の手に♪

人生大学の魅力、知りたいこと、
ワクワクを伝える様に頑張りました。
是非一緒に学びませんか？

『出逢いは縁』が詰まった情報紙
編集委員の新発見の結晶です。

☆編集後記☆

今号は人生大学の魅力を一人でも多くの区民の方へ届けたい。そんな編集委員一同の想いをひとつにして作り上げました。
『Begin!』を手に取り、最後までお読みいただき本当にありがとうございます。

本紙を通して、皆さまが人生大学という「学びと実践の場」に興味をお持ちいただき、入学の扉を叩くきっかけになることを心より願っております。

中嶋 美代子

☆編集委員☆

編集長 / 高橋 一三 副編集長 / 池田 則子 副編集長 / 中嶋 美代子

阿部 年彦	池野 富恵	石塚 康志	岩崎 通江
内山 祐二郎	大林 暁子	岡田 和教	柿澤 道子
栗原 秀介	島田 正臣	鈴木 信一	難波 紀代子
村田 昌子	村野 裕子	渡邊 順一	

(50音順)

[発行]
江戸川総合人生大学
情報紙編集委員会

〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町7-20-19 しのだぎ文化プラザ
TEL: 03-3676-9075 / FAX: 03-3676-6545
<https://www.sougou-jinsei-daigaku.net/>

※編集記事に関するお問い合わせは、大学事務局まで ※ホームページでバックナンバーをご覧いただけます。

